

令和2年度政務活動報告書(会派用)

会派名 社民フォーラム市議団
代表者名 辻 隆一



政務活動テーマ	活動内容
○新型コロナウイルス感染症対策	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、PCR検査体制・医療体制の拡充の課題などを取り上げ、議会での提言などに取り組んできた。・コロナ禍では、もともとあった男女間や非正規雇用などの格差による困窮が顕在化し、女性の自死の増加やDVや性被害などの相談が増えていることを調査し対策を求めた。制度のはざまにある課題を改善していくための他都市の事例を示し、アウトリーチと一時的な居場所の確保やシェルターなど新たな支援制度の検討を求めた。・新型コロナウイルスによる一斉休校の影響調査と検証を求めた。さらに休校に伴う教職員の在宅ワーク導入を求め実現に結び付けた。・新型コロナ流行による突然の臨時休校によって、家庭が受けた影響とオンライン授業や学習について他都市の取組を調査した。・災害時のコロナ禍における避難所の在り方について、地域との協議を行い提案した。・自宅療養者支援や分かりやすい情報提供、各分野の事業者やNPO支援、医療体制の拡充、避難所の改善や分散避難などを提言し、実現を図った。
○本市重要課題と地方分権に向けた提言	<ul style="list-style-type: none">・国が掲げる「地方創生」の問題、2040構想などについて、地方分権の視点から捉え直すなどし、本会議や決算・予算特別委などで問題点の指摘を行った。・新総合計画や歳入確保策、ガス事業の民営化問題について提言を行った。・食、みどり、水問題学習会で意見交換を行った。・県が進める水道民営化問題学習会に参加するとともに、本市にとっての影響など調査提言をした。・本市業務等での実効性のあるICT推進の提言をした。

○防災環境都市づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災シンポジウムに参加し、防災学習等について調査研究をした。 ・ 東日本大震災の大津波による甚大な被害を後世に伝える取り組み、震災の風化防止と防災意識の向上の取り組みを調査した。 ・ 災害発生のしくみや、地域防災において自治体や住民が行うべきことを調査した ・ 防災都市づくりに向けて、とりわけ市民の防災・減災の意識づくりについて調査研究を進め、防災学習センターの必要性について、各都市の市民防災学習センターの調査を行いながら、政策提言を行った。 ・ 地域における復興公営住宅の入居者の支援活動を行うとともに、コミュニティ形成に取り組んできた。 ・ 仙台市ハザードマップ閲覧件数およびせんだいtubeでの防災の啓発について、閲覧数の向上に向けての提言を行った。 ・ 障がい者や就学前の子育て家庭、異動してこられた住民などへの防災情報の提供の工夫について提言した。
○原子力政策と避難計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北電力女川原子力発電所2号機の再稼働問題をめぐり安全性、事故時の避難計画等の論点調査をし、事故時に安全に避難できるという計画には実効性がないことを確認した。住民の生命や健康、財産を守るためには再稼働を認めるべきではないことを提言した。また、UPZ圏内の住民だけではなく、仙台市民に影響があることも指摘した。 ・ 福島第一原発事故により避難を強いられた語り部から、経験と教訓を伺った。自然災害に加えて原子力災害が複合して起こることで、救える命を救えなかったという経験、原発がある限り起こりうる原子力災害時の住民生活への影響について知識が足りなかったという教訓を伺い提言に結びつけた。 ・ 福島原発事故における原子力損害賠償紛争解決センターのあっせんについて調査し、質問をした。
○男女平等、多様性を認め合う施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女平等、女性の活躍を推進する取り組みおよび、性別に偏りのない表現での行政広報等について調査提言を行った。 ・ 親族からの暴力等を理由に避難している方の特別定額給付金支給の改善を提言し実現に結び付けた。 ・ DV等被害者の住民票の写しを加害者等に交付する

○労働政策	<p>事故を防ぐ支援措置への対応について質問をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQに関する自治体施策、パートナーシップ制度導入の提言を行った。 ・人事委員会勧告での会計年度任用職員の待遇の不均衡を避ける施策について提言した。 ・教員の「給特法」改正による変形労働時間制について実態を調査し、改善の提言を行った。 ・外郭団体におけるパートタイム、有期雇用労働法順守について調査、提言をした。
○平和行政	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後75年「戦災復興展」の反響を質し、あらゆる世代に対する平和学習について政策提言を行った。
○市民協働施策	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍におけるNPO団体等への実態調査を行い、結果を分析した。支援体制などについて政策提言を行い実現に結び付けた。 ・市民活動団体の経済効果について調査し、雇用の維持とNPO法人等活動支援策の提言を行った。 ・社会的貢献を担うNPO団体など市民活動への見解について質問し、市民協働行政の補強を行った。
○文化芸術活動推進	<ul style="list-style-type: none"> ・本市における文化、芸術の位置づけについて調査研究を行い、アフターコロナを見据えた文化行政の推進について提言した。
○多文化共生施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校一斉休校はじめ、コロナ感染症等に関する各種制度生活支援制度について、多言語での広報、情報提供を求め実現に結び付けた。
○福祉政策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉政策について、社会福祉協議会の施策や子育て支援などの地域福祉政策について研究しながら、提言に取り組んだ。 ・障がいがあっても地域で生活していくために必要な支援について調査、研究を行った。 ・大型連休、年末年始など公的機関が閉まっている機関の相談体制を調査し提言をした。 ・生活保護制度において扶養照会が制度利用を妨げていることを調査し、運用改善を求め実現に結び付けた。
○子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の児童館の状況や特別支援学校・放課後デイサ

	<p>ービスに通う生徒と家庭への影響を実地調査した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援施設等の休館や外出自粛要請に伴い、乳幼児子育て中の家庭が孤立しないための取組の実践を聞き取り調査した。オンラインによる子育てサロンや相談や、地域で市民活動として行われている子育てサロンの再開の支援を提言した。 ・『祖父母手帳』の活用、子どもの遊び場の環境整備食物アレルギー対応の拡充などを提言したほか七北田公園の遊具の修繕などを実現した。 ・私立認可保育所運営費の適切な運用、保育士等処遇改善事業に向けての提言を行った。 ・ひとり親世帯臨時特別給付金追加に際しての給付該当者の把握状況および児童扶養手当における現況届の目的と内容、遺棄の申立てと申請状況について調査をし、必要な人に届く施策を提言した。
<p>○教育政策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育費におけるタブレット導入に向けての国庫負担を提言した。 ・自分や他人の尊厳を守る視点での包括的性教育、不登校対策等の調査研究を行い、提言をした。 ・空調設備が入った学校の換気について、特に外気温が高くなった時の温度管理と換気について調査、提言を行った。 ・単独調理校で空調設備のない調理場での窓用エアコンの購入について提言し、実現に結び付けた。 ・小学校の不適切な断熱化工事問題や学校給食センターの地震被害などを取り上げた他、特別支援教育や「きこえの教室」の拡充を求めた。
<p>○環境、農業施策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な森林伐採と造成を伴うメガソーラー建設計画に関し、治水や土砂災害、運営管理、環境保護の観点から問題があることを現地調査した。 ・仙台市の土地利用調整条例や環境影響評価が環境保護に資することを調査し、広報した。
<p>○交通政策、地域交通</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で危機に置かれているバスやタクシー事業者への「運行継続奨励金」の実施や市バス・地下鉄の増収策、ヘルメット着用等の自転車政策などを求め、一部実現した。 ・地域交通問題について、燕沢地区での実践、本格運

<p>○地域要望の実現や意見聴取等の実現</p>	<p>行の実現のために取り組むとともに、地域での説明会など広報にも取り組んできた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交通、秋保地域試行運行調査を行った。 ・市内におけるバス系統問題で当局と協議した。 ・市内各区の地域課題及び全市的な課題整理、複数回にわたる市長への要請行動を行った。 ・地域の町内会連合会が抱えている問題について、調査を行い、提言を一部実現に結び付けた。 ・旧笹川の氾濫、水害の原因調査、改修の要請を行った。 ・農道の拡幅。 ・排水路の清掃、用水路の境界問題、土砂浚渫等の課題の調査。 ・用排水路の問題での地元説明会。 ・放水渠管の工事進捗状況の説明会。 ・用水路脇にフェンスの設置。 ・道路の改修、カーブミラーの設置。 ・泉区役所建て替えと地域活性化、東北学院大学泉キャンパス移転問題に取り組んだ。 ・市政に係る諸課題や政策に関する調査研究、研修等を踏まえ、各種施策等の点検と、課題の解決や求められる政策などの提言を行った他、市民や地域から寄せられた要望などの実現に努めた。 ・中田地区全体の市民要望把握、課題解決に取り組んだ。 ・長町駅東バスターミナルの改修要請、改修説明を行った。 ・コロナ感染防止に向けた秋保地域の要望、協議に取り組んだ。
<p>○議会広報など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「議会活動報告」を発行し、地域をはじめ市民への情報提供、政策についての理解を求める取り組みを行ってきた。 ・国や市が取り組む支援策などについて、議会報告やSNS等インターネットツールおよび広報はがきなどを用い、市民に報告するなどの取り組みを行うとともに、実態を聴くとともに意見を聴取し議会質問等に活かし、提言を行った。

※この報告書は収支報告書に添付してください。